

真理の翼【76回生】

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[大学入学共通テスト]

1/14日(土)、15日(日)に大学入学共通テスト実施され、75回生は神戸大学、神戸松蔭女子学院大学、兵庫医療大学等で受験しました。

■本年度の75回生の大学入学共通テストの結果が出ましたので報告します。

得点分布表はHPには掲載していません

75回生が今年で3年目となる大学入学共通テストを受験しました。受験会場では、模試と違い共通テスト本番ならではの雰囲気に加え、コロナ対策で昨年に引き続き、様々な制限が設けられたり、マスクをつけながらの受験ということで心身ともに非常に疲れた2日間だったと思います。そういった中、共通テストを無事に乗り越えられたことに安堵しています。昨年に比べて難化した科目もありましたが、これまでの勉強の成果を発揮してくれています。受験者全体と74回生の平均点を比較してみると、今年も全ての科目で全国平均を上回っております。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

* 大学入学共通テスト出題形式やトピック (河合塾の分析より)

- ・ 全体的な出題傾向は昨年から大きな変化はなく、多くの教科で文章や図表、資料など複数のテキストを読み取り解答する出題が目立った。
- ・ 「数学Ⅰ・A」のバスケットボールのシュートを題材にボールの放物運動を考察する問題、「世界史B」の先生と生徒の会話文を利用した問題など、日常生活や学習過程を想定した場面設定も多くみられた。
- ・ 問題の分量や素材となる資料が増えたことで、多くの科目で問題ページ数が増えており、教科特有の「思考力・判断力・表現力」や理解の質を問うだけでなく、限られた時間で多くの情報を処理する能力を評価しようとする傾向は今後続く可能性がある。
- ・ 昨年難化した「数学Ⅰ・A」「数学Ⅱ・B」の平均点は2科目合計で+35.8点と大幅に上昇した。「数学Ⅰ・A」では思考力を要する問題が減り取り組みやすかったこと、「数学Ⅱ・B」では問題の意図が分かりやすく計算量が減ったことが要因だと考えられる。一方、「生物」の平均点が昨年から10点ダウンし、2015年以降最も低い平均点となった。
- ・ 5教科7科目、900点満点の平均点は、文系が542.2点、理系が554.0点と文理ともに昨年より大きく上昇し、数学の平均点上昇の影響が出ていると考えられる。また、昨年は難化した科目が多く高得点を取りづらかったが、今年は得点率8割以上の高得点層が倍増した。

進路関係行事のお知らせ

春の大学別対策イベント (河合塾)

2023年度入試に実際に出題された二次試験を河合塾の各校舎で受験し、直後に問題についての解説講義を受けるという形式で「春の大学別対策イベント」が実施されます。新受験生としてのモチベーションを上げるため、逆算して1年の計画を立てるためなどいろいろ活用の仕方はあると思います。興味のある人は受験してみてください。

なお自宅受験も可能となっています。(自宅受験の場合は受講料：2000円)。詳細は河合塾のホームページで確認してください。

- ・ 受講料 (校舎受験の場合)：1000円 (塾生は500円)
- ・ 申込期間：実施日の4日前18:00まで
- ・ 支払期限：実施日の2日前18:00まで
- ・ 校舎受験：以下主な会場と日程のみを抜粋。複数の会場・日程で開催されます。

東大入試本番チャレンジ：	3/12 (日)	会場：大阪校
京大入試本番チャレンジ：	3/19 (日)	会場：大阪校
	3/12 (日)	会場：神戸三宮校
阪大入試本番チャレンジ：	3/12 (日)	会場：大阪校
神大入試本番チャレンジ：	3/17 (金)、3/19 (日)	会場：大阪校
	3/12 (日)	会場：神戸三宮校

[諸連絡]

保存棟2階の進路資料室前の机の上の大学資料等は持ち帰りができます。一度じっくりと見に来てください。進路資料室では、今年度中は3年生が自習をしています。赤本等の閲覧はいつでも可能ですので活用してください。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>